

保護者等向け 児童発達支援評価表

令和2年1月

56名回答／65名中

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	54	1		1		利用定員5名に対して、指導訓練室のスペースは適応していると思われる。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	50	2		4		通常2名以上の職員を配置している。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境 ⁱⁱ になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	40	4		12		事務所内には段差無く快適である。特に支障もない。2階への移動はエレベーターも完備してある。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	55			1		危険が無いように日々確認している。出っ張りや角にはクッション材にて保護している。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ⁱⁱⁱ が作成されているか	54	1		1		半年ごとに個別支援計画書を作成し、保護者面談を行っている。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	47	1		8		児童発達支援ガイドラインに沿った個々の具体的な支援内容の設定に心掛けている。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	53	1		2		支援計画に沿った支援を行っている。また変更(修正)時には児童発達支援管理責任者より報告し共通理解を促している。
	⑧	活動プログラム ⁱⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか活動プログラム	49			7		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか	19	4	3	30	言葉の教室で1時間の訓練の為、左記のような交流の場はない。	保護者の承諾を前提に、保育園・幼稚園からの見学を勧めている。また見学された際は、保育園・幼稚園でも出来る訓練方法等の説明を行っている。
保護者 への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	54	1		1		契約時に全て説明し、また変更などあった場合は速やかにお伝えしている。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	51			5		半年ごとに個別支援計画を作成し、個人に合った細やかな課題設定になるように見直し検討し保護者面談を行って同意を得ている。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング ^{iv} 等)が行われているか	33	4	1	18		日々の様子共有する中で、保護者の悩みや課題に寄り添うよう努力している。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	46	5		5	相談に対し、都度対応して下さりありがとうございます。	現在の問題点や、出来た事を家族へ説明し発達状況を共通理解している。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	43	6	1	6		必要に応じて話を聞く時間を設けており、また個別支援計画書への項目にもあげている。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	7	3	42	保護者会に入っていない。	子どもの特性に合わせた課題などを考え実施している。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	40	3		13		苦情が発生したときには、職員間で発生原因と改善策を共有し、迅速に対応している。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	48	2		6		先入観や思い込みではなく、子どもの行動の前後の様子から思いを読み取るように努力している。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	6	1	39		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	49			7		データや個人情報は鍵付キャビネットに保管している。

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7	7	1	41		緊急時の対応等のマニュアルはある。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	4	3	45		年2回1F事業と合同で災害時・防火訓練を実施している(15分程度)。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	55			1	月に1回ですが、とても楽しみにしています(2)。とても楽しみにしており、最近では自主EXもしています。通所の日には早起きします。	訓練に楽しんで取り組める内容を考え実施している。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	56				療育支援の回数が増えたらより良いと思う。発語の内容が少しずつ聞き取りやすくなった。目的に沿った活動で、苦手な部分も力がついてきたと思います。	

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。